



5月ゆめのはだより



2024年5月1日

新年度がスタートし、あっという間に一ヶ月が経ちました。新入園のお子さんは、新しい環境、お友だち、生活リズムにも少しずつ慣れてきて、笑顔が多く見られるようになりました。進級したお子さんは、大きくなった喜びを感じ、お友だちのことを気にかけたり、自分のことは自分での気持ちが強くなり、頼もしく感じています。また3月に卒園した新1年生が、ランドセルを背負い来園してくれる姿にも、元気をもらっています。5月は新緑がまぶしく、植物からエネルギーを感じますね。子どもたちや植物に負けないう、がんばっていきたいと思います。

〈行事予定〉

月	日	曜	行事
5	15	水	ゆめのは広場（お散歩）
	16	木	身体測定（乳児） 園庭一斉開放
	17	金	身体測定（幼児）
	25	土	親子遠足（幼児）
	28	火	歯科健診
	30	木	交通ランド（年長）
6	1	土	つくし・たけのこ保護者交流会
	7	金	内科健診
	12	水	ゆめのは広場 （お話し・保健師来園）
	15	土	どんぐり・りす保護者交流会

*5月のお弁当日…5/11（土）・/25（土）
*6月の保護者交流会の詳細は、後日お知らせします。

2024年度 クラス編成 2024.5.月現在

クラス	園児数	クラス	園児数
どんぐり	10名	ほし	24名
つくし	8名	つき	24名
たけのこ	13名	にじ	24名
りす	21名	総園児数	124名

こども主体って？

『こども主体』という言葉が言われるようになり、どれぐらいになるのでしょうか？園でも、理念・方針の中にありますし、大切にしています。では、子どもたちのどのような具体的な姿が主体と言えるのでしょうか？子どもが自ら進んで行動することや大人が望んでいることを自発的にすることなののでしょうか？反対に、じっと考え込んだり、大人が望まないことをするのは主体的ではないのでしょうか？

『こども主体』とは、**子どもがその子らしく過ごしていることが、主体を大切にされていること**であり、その子らしく過ごすことは周りのヒト・モノ・コトとの関係の中で育まれます。子どもは一人の人として尊重される存在であって、大人によって保護され、教えられるのではなく、自ら周りのヒト・モノ・コトに関わろうとし、自ら学ぼうすることが主体としての営みであり、大切な力だと考えます。乳幼児期はまさにその土台を築く時期です。大人は、こども主体をしっかり理解し、丁寧に関わっていくことが大切だと、この不確かな時代に改めて感じています。

4/27（土）園庭プロジェクト ついに完成 バンブーハウス



昨年から始動した園庭プロジェクト、4/27に念願の『バンブーハウス』が完成しました。たくさんの保護者の方のお力のおかげです。本当にありがとうございます。子どもたちが楽しむ姿が目に見えます。園としては、安全対策もしっかりとっていきます。



今年度もご紹介！！〈おすすめ絵本〉

ワニぼうの こいのぼり

内田麟太郎：作 高畠純：絵

この季節にぴったりの絵本です。

